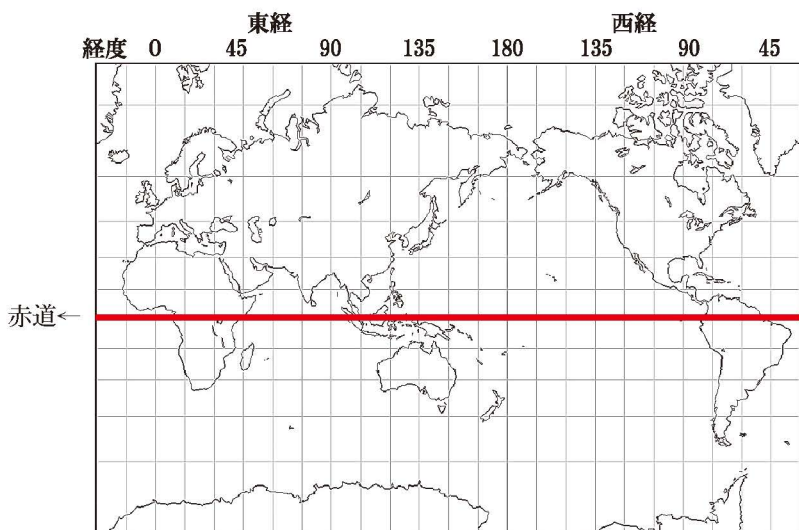


## 問題【社会】

世界地理からの出題です。次の問いに答えなさい。

問：日本を北に向かって出発した飛行機が地球を1周して再び日本に戻ってくるとき、どの大陸を通過するのでしょうか。下の地図を参考に、その大陸名を通過する順番にすべて答えなさい。なお、途中で給油などのため、寄り道はしないものとします。



出典：「CraftMAP」(<http://www.craftmap.box-i.net/>)

## 豆知識 雑学コラム

### 東経135度の反対側は？

「北に向かう」とは、「地図の上に進む」ことを意味します。日本を通過する東経135度の経線を使って考えましょう。東経135度に沿って北に進むと、はじめに「ユーラシア大陸」を通りますね。そのまま北に進むと、地図の端に到達します。その後は、南に向かって進みます（地図の下に進みます）が、さて、どの線をたどればよいのでしょうか？

地球を縦方向に1周するとき、東経135度の反対は「西経45度」です。ある地点における、地球の反対側の経度の求め方ですが、東経A度のときは、「西経(180 - A)度」で求めることができます。同じように、西経B度の反対側の経線は、「東経(180 - B)度」で求めることができます。この二つは知っておくと便利です。

西経45度に沿って、南下する

と、最初にグリーンランドがありますが、これは大陸ではありません。世界で一番大きな島です。大西洋を通り、赤道を超えたところで、「南アメリカ大陸」を通過します。その後、「南極大陸」に到達し、再び、東経135度に戻ってきます。東経135度に沿って北上していくと、「オーストラリア大陸」を通り、日本に戻ってきます。これで、地球を1周したことになります。

ところで、地球1周の距離って知っていますか？ 約4万キロメートルといわれています。ちなみに、みなさんの家と学校の往復距離はどれくらいでしょうか？ 例えば往復で4キロメートルの人が地球1周分の距離を歩こうと思うと、1万回往復する必要があります。年間で200日登校するとして、50年間小学校に通うことになります。もし機会があったら、挑戦してみては？

## 【解答】

南極大陸 ← 南アメリカ大陸 ← オーストラリア大陸 ← ユーラシア大陸 ← グリーンランド